

みなしご通信

広島県殺処分ゼロ

7月21日



犬猫みなしご救援隊は広島県と密に連携し、8月1日より広島県愛護センターに収容された殺処分対象の猫全頭の引き出しを開始する運びとなりました。地元紙中国新聞の一面に載りました！！

このことにより平成23年日本一殺処分をしていた広島県が日本で一番最初に県全体の殺処分がゼロになります。人間の身勝手な感



情により「謂（いわ）れなき理由」で広島県内の全てのセンターに持ちこまれ毒ガスを吸わされ殺される子は未来永劫広島県内では1匹たりとも存在しなくなり、広島県内の処分機は完全に稼働しなくなり、広島県内の全てのセンターに持ちこまれ譲渡先が見つからず殺されるしかなかった子もみんなそれぞれ自分の寿命を全うできることとなります。



すべては広島県議会の議

員の方々や広島県健康福祉局の職員の方々のご尽力と広島県のトップ湯崎英彦県知事の英断のお蔭です。

学歴経歴どこをどう取っても180℃真反対の道を歩んできた私の『猫全頭引き出しの申し出』・・・に對し広島県のトップである湯崎県知事は驚くほど感謝なされこんな末端の私に向かつて「実際に処分せざるを得なかったセンターの職員たちが一番喜ぶでしょうその職員たちに代わりお礼を述べ、是非広島県殺処分ゼロに向け一緒に連携して取り組んでまいります」とおっしゃられました。

また、これまで私たちが行ってきた東日本大震災での犬猫の救援活動や広島土砂災害時の動き、今回の熊本地震直後の支援活動等をよくご理解いただいた上で「これからは広島県でも災害時における動物避難マニュアルを策定し各市町への体制整備を進める」・・・とさらに一歩進めたご決意もいただきました。

その後知事室を出した私たちは記者会見場に移動しました。新聞テレビなど広島のマスコミは全社来ていました。ペットの王国も（笑）広島県を殺処分ゼロにするためにものすごい尽力いただいた伊藤真由美広島県議会議員は動物を愛する議員の会の幹事長であり生活福祉保健委員長も務めておられます。この度の快挙に際



し宇田議長をはじめとして動物を愛する議員の会所属の議員さんの協力は非常に大きいです。今回画期的なのは県と議会と民間が連携して県民の

意識の向上を計る・・・という点です。広島県の神石高原町では犬の殺処分ゼロのための「ふるさと納税」を集めてピースワンコジャパンさんが犬の殺処分ゼロを実現なされていますが、広島県や広島市の規模だと犬猫のためだけに「ふるさと納税」を使うわけにはいかんのです。

なので広島県の場合は議会を通して予算をつけて・・・という一般的な流れなんです。そうそう予算は取れません。そこでうちとしては広島市のセンターや呉のセンターと同様に広島県のセンターからも無料で引き出し全国の皆さまからいただいた支援金をもとに引き出した猫たちに快適な生活エリアを提供していきます。

代わりに広島県には地域活動に全力で取り組んでもらい・・・知事も話し合ったことですがセンター職員が交代でうちに来て一緒に汗を流しながら犬猫を生かす知恵を学習しあう人的交流を行い、迅速に入口対策

に講じてもらいます。
 予算のない広島県が資金力の乏しい犬猫みなしご救援隊と連携し猫の殺処分をゼロにできるわけですから、やる気にさえなればどこの都道府県でも猫の殺処分ゼロは可能なことだと思えます。

2011年平成23年殺処分頭数日本一の超・野蛮な県HIROSHIMAは2016年8月1日から殺処分頭数ゼロの日本一・紳士的な県HIROSHIMAに生まれ変わります。この計画に賛同しご尽力くださった方々に深くお礼を申し上げます。

九州TNR一斉

7月25日

一週間ぶつ通し九州TNR一斉が始まりました。

【長崎県・高島町TNR】高島は炭鉱の島人口400人弱猫400匹強。さまざま猫苦情で虐待も殺処分もあることで2013年私が出ること。今回は

長崎本土から長崎市保健所動物管理センターから松下所長と職員獣医さんが視察にきていました。

【佐賀TNR5回目】

歯をくいしばりながらついて来るハッピーボイスの頑張りのお蔭で216匹の子が参加することができました。

7月29日

【水俣TNR2回目】

今回もまた手術会場は水俣八幡宮参集殿。水俣TNR一斉をたった1人で、とりまとめているお姉ちゃん。



年齢は32歳で8歳を筆頭に3歳まで4人の子持ち。

しかもシングルマザー。職業は農業。私と桂代ちゃんはお姉ちゃんのことを心から尊敬しています。

7月30日

【熊本城北TNR】

熊本市の会場には続々と

猫が来ていました。農家のおばちゃんが愛娘2人と始めた今回の会場は本市北区のコミュニティ会館。



九州ぶつ通し1週間TNR一斉も無事に終わり、お蔭様で443匹の猫にTNR不妊手術を施すことができました。

私の勝手に決めた九州TNR一斉に対しご支援いただいた後方支援隊の方々には心から感謝いたします。ありがとうございます。

信念

三日三晩看病しても死ぬ子は死にます。そうすると私たちの中にはこの子はなんのために生まれて来たのか?・・・という疑問が

生じます。

そんなもん決まっとるじゃないの!【私たちのために生まれて来たんだよ】不慮の死を遂げた子や重い病で逝った子の死を【無駄にするかしないかはその後の私たちにかかっている】・・・のです。さもげな情報、なにかに振り回されないで、自分の目で自分の手で経験を積んでいって『次にこんな子を見つけたら絶対に助けてやるぞ!』と小さな命の死を無駄にしないよう強い信念を持って前に進んでいきましよう♪



ソフトバンクの「かざして募金」、ジャストビギングで寄付が出来ます。

(<http://justgiving.jp/p/1281>) 皆さまからの支援、よろしくお願いいたします。

今後の予定

- ▼広島本部TNR【8月21日】▼広島FM生出演【8月23日】▼TBS密着取材【8月25日】▼27日【▼岡山TNR【8月28日】▼東京世田谷VD発売記念イベント【9月10日】▼栃木拠点TNR【9月11日】▼広島本部TNR【9月17日】

みなしご通信(バックナンバー)みなしご公式ページ(<http://www.minashigo.jp/newpaper/index.html>)に掲載中。

NPO法人(特定非営利活動法人)
犬猫みなしご救援隊
www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊
 〒731-0234
 広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2
 TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711